

東洋・日本美術史専攻分野

博士課程後期3年の課程 一般選抜

問一 出題意図

受験者がこれまでおこなってきた研究について、問題意識と方法を明確に示しつつ紹介できるかを確認するとともに、博士後期課程入学後の研究計画を具体的に記述させることで、研究の継続性・発展性および学術的な構想力を評価する。自らの研究を客観的に位置づけ、今後の展望を論理的に説明する能力を問う。

問二 出題意図

東洋・日本美術史における重要な概念・事象についての基礎知識を問う。